修徳

題字：伊藤博文

発行所 修徳自治連合会
PR・情報委員会
修徳社会福祉協議会
発行責任者 平井常夫
編集責任者 小西宏之
印刷所 (有)章美プリント

毎年、社会福祉法人下京区社会福祉協議会から助成金をいただいて、広報紙作成の一助にいたしております。

真夏のふれあい広場が大盛況

2002 サマーナイト in 修徳

各町内会長さんが修徳公園の各入口で参加者の手を消毒する。参加者の引いたラッキー抽選のくじをあげる。各種団体の実行委員会メンバーとスタッフの皆さんが、カラーテントのなかで、料理やサービスに腕を振るう。ともに、汗だくである。ふれあい広場〝サマーナイト in 修徳〟大成功の原動力は、この人たちである。

目を見張るカラフルなテント

バンドのリハーサル、生オケの出場者のリハーサル、模擬店の開店準備が終わる前に、ふれあい広場の会場に、早くも、参加者がつめかける。

舞台の黄色い大テントと、赤、緑、黄、青のこびとの帽子のような模擬店のテント。ふと、上をみると、ドラエモンのキャラクターが、呼びかけているような、すばらしい夜空のバックスクリーン。すべてが修徳公園の緑に映え、会場の雰囲気の最高のしつらえに、参加者が目をみはる。

カラーテントには模擬店というより、バラエティーに富む厳選食材を調理する「軽食店ののぼり」がならぶ。焼き鳥、フライドポテト、わらび餅（女性会）缶ビール（修和会）フランクフルト、鮎の塩焼き（少補支部）焼きそば、生ビール（体振会）お好み焼き、ラーメン、チヂミ（消防団）昔のお菓子（児童館）などが参加者を殺到させる。食券が会場でこんなに売れるとは想像もできない。

バンドは キャノンボール ボーカルは みちだともこ

薄いブルーのアウトドア形式のガーデンテーブルで、模擬店で求めたお目当ての軽食を並べ、語り合いを楽しむ。五時の開始を待ちわびて、こどもたちは池の鮎釣りに走る。六時には、来賓の方がたもつめかけてくださり、セレモニーが開始される。平井修徳自治連合会長の開会のあいさつ、鳥丸ライオンズクラブご寄贈の時計の除幕式、修徳旗（シンボルマーク）のデザインの黒田陽子さん（高砂）と千藤郁子さん（月見）の表彰式などがスムーズに進む。〝キャノンボール〟のバンド演奏とボーカル〝みちだともこ〟の歌、学区民の生オケへと参加者は引き込まれていく。

福祉施設『修徳』の方がたの車いす参加

修徳特別養護老人ホームの車いすの方の生オケ参加や、演奏や歌への拍手が、『福祉のまち』のふれあいを醸し出す。

つづいて、〝藤原なおみダンシングチーム〟のヒップホップダンスが、若い人たちだけでなく、高齢者をも「ほうっ！」という感じで注目させてくれる。バナナのたたき売りの演技に、笑いが広がった。

あと、盆踊りが、大成功のふれあい広場を締めくくった。

会場を盛り上げてくれたすべての人びとに、改めて心からの感謝の気持ちを伝えたい。

ふれあい広場実行委員会
委員長 櫻田佳正

フリーマーケット めちゃ安で人気！

「鮎つり」。子どもたちが「えいっ」と釣る。

バンドキャノンボールの演奏で生オケ。

藤原なおみチームのヒップホップダンス

盆踊り。子どもは、アニメの音頭に乗る。

除幕式。鳥丸ライオンズクラブがご寄贈

修徳公園のソーラー時計 公園で遊ぶ子どもたちが親や友との約束を守り帰宅するように。

人が手を取り合い支え合える、バランスの取れた地区をイメージし作成。
同時に――・人々の輪（和）
・学区のシンボル樹木である せんだんの花が咲く（花と緑）
・葉が芽吹く（茂る→繁る） 以上を表現

参加人員推定表（人）

学区民	350
学区民以外	250
来賓	50
特養ホーム	50
児童館親子	200
合計	900

★食券＠１千円／人と所属人員で推定

交対協 交通安全講習会

びっくり体験

お酒って こわい こわい

飲酒運転の罰則を強化

平成十四年六月二十一日、交通対策協議会は、〝びっくり体験……お酒って こわい、こわい……〟と、〝びっくり〟するような、めずらしい交通安全講習会を、修徳せんだんホールで開催しました。これは、平成十四年六月一日より道路交通法が一部改正されて、酒気帯び運転をはじめ悪質・危険な違反の罰則の強化や違反点数も大幅にひきあげられたことに伴うもので、学区民六十四名が参加しました。

五条警察署から交通課藤井課長さん、交通巡視員さん四名、飲酒検知測定課の警察官の方がた四名のご協力のもとに進められました。参加の皆さんは、お酒、ビール、ワイン、混合飲酒などのグループに分かれて飲んでいただき、飲酒後、アルコール量を検知して、飲酒運転の怖さを体験していただきました。自転車に飲酒試乗した人たちは、なんと危なっかしいことでしょうか。この体験をもとに、修徳学区内からは飲酒運転は今後もなくならないと、確信しております。

交通対策協議会
会長 数井晴次

見て 体験して 学んで 感じる
文部科学省認定
漢検 漢字資料館 入場無料
漢字動物・植物園コーナー充実！
漢字の先生がアドバイス！
●自習コーナーやライブラリーも充実。宿題や自由研究は「漢字資料館」で！
●漢字ミニ講座の実施もいたします。お気軽にお問い合わせください。
●場所 漢検本部2階 京都市下京区烏丸通松原下る
●開館時間 10時～17時
●日・祝休館

日本漢字能力検定 日程	平成14年度 第3回検定日 平成15年1月19日(日)	受付期間 平成14年12月16日(月)
	平成15年度 第1回検定日 平成15年6月8日(日)	受付期間 平成15年5月7日(水)

財団法人 日本漢字能力検定協会
本部／京都市下京区烏丸通松原下る TEL.075-352-8300

新しい防災訓練で災害適応性を育てる

今年度・9月15日の防災訓練は、二つの新企画を実施した。一つは、正確な被害情報に基づいて行動すること、もう一つは、ブロック内の被害の少ない町から多い町へ、行動できる人員の多い町から少ない町への救援である。これがブロック組織の機能である。

総合防災訓練

ブロック長が救援隊編成
正確な情報伝達訓練
被害状況に的確な判断を

修徳学区自主防災会の総合防災訓練は、昨年同様、午前九時三十分、京都府南部に震度7に近い6強の地震が発生したという想定である。現地災害対策本部は「各町は初期消火、担架による救出など、初動措置訓練と、個人非常持出物の持ち出し訓練のあと修徳公園に避難せよ」と指示した。

今年度、とくに重視したのは、ブロック長の役割である。ブロック内の正確な被害状況の把握と、救援指示である。

救援の必要な町に対して、救援できる町から人員を派遣する訓練を実施した。これはブロック間の救援にも適用できる。大堀町の火災発生には第一ブロックから、小田原町の家屋倒壊には第二ブロックから、月見町の火災発生には第三ブロックから、材木町の家屋倒壊には第四ブロックから、それぞれ二十名の救援者を、各ブロック長が選んだ。被害状況の把握と救援が災害適応性を育てる。

ブロック内の各町の被害状況は、まちまちだろう。ブロック長の役割は重要で、とくに建物下の人命救助は、手薄な町への救援は急を要する。報告を受けたブロック内の状況から、救援隊の編成をする大切な訓練である。

通行不能道路
倒壊で？　火災で？

せっかく収集した情報が誤ったものであれば、うっかりすると命にかかわる。情報収集訓練は、各ブロックから十名が選ばれて、最初の人に情報を流す。最後の人に伝わった内容が、最初の情報の内容と、どれほど違いがあるか。例の伝言ゲームである。

示された情報の内容を見てほしい。

〝本日、九時三十分、地震が発生しました。修徳学区内では建物が倒壊火災も発生し、負傷者も多数発生しています。学区民は、修徳公園に避難してください。なお、松原通、新町通は通行不能です。〟

最初の情報に対して、各ブロックの最後の人の知った内容を、不適切な情報順に並べてみよう。

(イ) 火災が発生しました。

九時三十分に発生しました。修徳公園に発生しました。

(ロ) 本日、九時三十分に地震が発生しました。多数の負傷者がでたもようです。

(ハ) 修徳学区で、災害が発生しました。修徳公園に集合してください。

伝言ゲームのような訓練で、訓練だから笑っていてもいいが、情報文のどの部分が急所で、それを強調して伝え、絶対に聞き逃さないことではないか。避難場所の火災などと逆の伝達は、安全に避難できないのでこわい。

(二) 本日九時三十分、地震が発生致しました。新町通と松原通が通行不可能です。

この結果をいっしょに考えてみよう。(イ)は論外としても、(ロ)などの地震の発生と被害の概略は、学区民がその状況のただなかにあり、むしろ、情報を聞くときには『どこに避難するか』と、『どこが通行できないか、あるいは、通行できるか』など、刻々と動く情報に重点を置いて伝達することを考えてほしい。火災の延焼のために道路が通れない場合は、風向きによっては、交差している別の道路も、命に関わってくる。また、通れる道路でも、余震による半壊家屋の倒壊も頭に入れて避難する必要がある。(八)は避難場所の指示があるだけよい。(二)が、いちばん適切に伝達できた情報だといえる。欲を言えば、情報の出し手に対して、『電柱や家の倒壊で通れないだけなのか、どの風向きで火災の延焼があり、通れないのか』の確認ができる訓練もしたい。

自主防災会
会長　平井　常夫

被害をバーチャルに

各町の防災部長、または情報班員が被害情報を防災本部へ伝達してくる。さらに、それを各ブロック長が集計し、救援対策や避難対策をたてる。今年はその集計に、『火災発生』は赤、『家屋倒壊』は青、『通行止め』は黄のシールを防災マップにプロットした。ブロック長が被害状況をバーチャルに把握できれば、被害状況に早く対応できると判断した。

防災マップにプロット

女性会が給食給水訓練の主役を担う

心配していた前夜からの雨もあがり、当日は、本当に爽やかな秋の気配がしました。早朝より、毎年恒例の防災訓練炊き出しのために、女性会町委員二十名が女性会会長中村様のお宅に集まり、会長様のご指導に従って一丸となり、和気あいあいのうちに、おにぎりづくりがはじまりました。前日より、会長様、ブロック長様、役員有志の方がたにより、ご飯や種をとった梅干しと漬物などの準備がされており、すぐにおにぎりづくりが始まりました。

さすがにベテラン主婦揃いで、三角おにぎり四百五十個が、手際よく二時間弱で出来上がりました。近頃は、おにぎりもコンビニへ行けば、手軽にいろんな種類のものがあり、主婦でも、つい買ってしまいます。でも、一升釜で炊く米は、やっぱりとても美味しく、アツアツを愛情を込めて結ぶと、形は均一ではありませんが、お味は最高でした。

訓練中にも、このおにぎりの実践を給食給水訓練として皆様の前でさせていただきました。女性会の炊き出しも順序よくこなし、そして、皆様にも喜んでいただけたことをうれしく思います。

今年は、福祉施設の方がたも訓練に参加され、とくに大勢の方がたの出席で、しかもユニークな中味のある防災訓練に感激いたしました。

このような体験を活かす非常事態が起こらないことを願いつつ、貴重な体験をさせていただいた半日でした。

会長様はじめ、ご指導くださいました皆様、ありがとうございました。女性会役員の皆様お疲れさまでした。

女性会　和田　佳子

三角おにぎり450個も！

防災訓練炊き出しに参加して

今年は、車イスの皆さんも目立った。避難人員は例年300人未満だが、325人と10%以上増加した。「修徳特養ホーム」の皆さんも参加していただいた。

おめでとうございます

表彰　受賞者のお知らせ

十月二日
京都市老人クラブ連合会
永年勤続表彰
都倉　昭蔵（弁財天）
中村　弘一（亀　屋）
満九十歳祝賀表彰
岡本　八重（深　草）
近藤　清一（亀　屋）
田中　信道（月　見）
松尾はま子（富　永）
山本さかえ（亀　屋）

十月六日
京都市長体育振興感謝状
小林　叡功（深　草）
佐倉　道彦（中野之）

十月六日
下京区長表彰
下京区体育振興会連合会
会長表彰
兼子　祝雄（御供石）
平井　隆夫（高　砂）

十一月二十一日
下京社会福祉協議会
会長表彰
社会福祉事業
特別功労表彰
川上　弘（藪　下）
中村　順恵（玉津島）

十月十五日
平成十四年度
京都市自治記念に於ける
市政推進に対する感謝状
高向　孝（大　江）
中村　正和（大　江）
平井　常夫（高　砂）

［敬称略］
［五十音順］

米寿のお祝い

平成十四年度
敬老記念品贈呈
対象の方がた

岩間　康弘（吉水町）
瀬尾　マチ（大江町）
山崎　美代（大江町）
【敬称略】

今年も九月初め、米寿をお迎えの皆様に記念品が贈られました。当学区は上記の三名の方がたです。おめでとうございました。

人生は筋書のないドラマと言われていますが、そのドラマを人生劇場の舞台で演じられ、味わい深く、充実した時代を、お楽しみいただけたらと存じております。

時候柄お身体をお大切に。

民生児童委員会
会長　堀　順象

城陽市友愛の丘 少年補導委員会
十二年ぶりのキャンプ
こどもたち『毎年開催して!!』

少年補導委員会修徳支部の主催で平岩支部長のもと、真夏の七月二十七日（土）二十八日（日）の両日、城陽市の（財）友愛の丘という施設へ、一泊二日のキャンプに出かけました。修徳支部でキャンプという行事を行なったのは、十二年ぶりでした。要するに未経験と同じことで、すべて一からということでした。

テントで寝るのは初めての子供たち

支部役員みんなで、何度も会議を重ねました。「参加人数は確保できるの?」「道具類はどんなものが要る?」「アトラクションには何をします?」など、準備万端整えたものの、喜び半分、不安半分で、地下鉄と近鉄を乗り継いで、現地へと向かいました。総勢六十二名という思いもよらない多勢の参加をいただきました。

〝テントで寝るのは初めて〟という子供たちも多く、私たち支部役員は、心配も多分にありました。しかし、そんな心配をよそに、みんな楽しそうにテントのなかで、遅くまで会話がはずんでいました。

自炊の食事おいしい 催物も楽しい二日間

初日の昼食は冷しソーメン、夕食はバーベキュー、二日目の朝食はご飯とみそ汁、そして、昼食はカレーライスと、四度の食事も、すべて自炊であり、たいへんではありましたが、全員でおいしそうに食べている様子をみていましたら「ホッ」とした気持ちになりました。

昼間は、とても暑かったので、プールに入ったり、ウォークラリーを楽しんだり、夜は、キャンプファイヤーや肝試し、そして、花火など、盛りたくさんの催しもすべて予定どおり進行し、全員で楽しい二日間でした。

キャンプファイヤー！　いい思い出づくり

児童の皆さんが高齢者へメッセージ

毎年キャンプを!! 子供たち強く希望

帰りに、子供たちにアンケートに答えてもらったなかに、毎年キャンプをしてほしいという要望が多くありました。一年間の行事のなかでの予算の都合などの問題もありますから、即答はできませんでしたが、また計画できればと思っております。

ご参加いただきました保護者の方、補導委員、母親クラブのみなさん、そして支部役員と、全員の一丸となったご協力が二日間の子供たちに、すばらしい夏休みの思い出をつくっていただいと深く感謝いたしております。

少年補導委員会修徳支部
副支部長
キャンプ実行委員
藤本　佳裕

奈良少年院訪問　更生保護婦人会

心⇩行動⇩習慣⇩人格⇩運命
人を変える五つのキーワード

梅雨空のもと、六月二十日に、下京北地区の総会の後、奈良少年院を訪問いたしました。緑豊かな、静かな環境の中に、ゆるやかな屋根の建物があり、教官の方からお話を伺いました。

きびしい生育環境の中で育った少年たちを導かれるに際して、「心、行動、習慣、人格、運命」の五つのキーワードを掲げられました。

「心が変われば行動が変わってくること、行動が変われば習慣が変わってくること、習慣が変われば人格が、そして、運命も変わってくるでしょう。」という主旨で、私たちにも説得力のあるお話でした。

また、将来に備えての溶接、窯業など、各々の性格に合った職業訓練や指導へのお心配りも伺いました。実際に、教室を見学させていただき、教官の方がたのご努力、ご苦労を思いました。

そして、「少年たちが社会復帰した時には、暖かく迎えてほしい。また現在、子育てに悩んでいる方があれば、力になり支えてあげてほしい。」と述べられました。

地域としてもそうあってほしいと願うと共に、各々個人としてもそのようにありたいもの、と思いました。

吉水俊成町
飯塚富美子

人気の運動会模擬店
お昼の新メニューにおうどん

十月六日の日曜日、午前九時より修徳ふれあい大運動会に女性会も参加させていただきました。

お天気のほうも一日中良く、福井新会長のもと女性会も初めておうどんを出させていただき、段取りなども色々心配いたしましたが、おかげ様で、みたらしだんごと共に美味しいとの評判をいただき、楽しくお手伝いさせていただきました。テントもカラフルで可愛らしく、新しい協議も楽しい種目ばかりで、一日なごやかに終えることができました。

セットしていただいたテーブルで、老若男女、本当に言葉どおり和気あいあいと、ふれあい大運動会らしく、食べたり飲んだりしていただいておりました。

また、女性会ではこれから、十一月に独居の方のお食事会、十二月にクリスマスの女性の集いと、予定いたしております。多数のご参加をお待ち申し上げております。

女性会　八木　彩世

中国人学生さんと親交

中国人寮で藪下町も国際化

藪下町　鎌田芳枝

ちょうど二年ほど前から藪下町に、京都国際アカデミーという学校の中国人寮ができた。以前は三、四人の家族で住んでおられた家に、最初は男女十人ほどの学生さんが入られた。その時は、一人の女性が少し日本語が話せたので良かった。でも、その方たちはマンションなどに引っ越されて、また新しい学生さんが入ってこられた。また半年あまりで、今度は、立派な体格の男の方ばかり五、六人が、以前の方たちと同じように、大きなスーツケースとカバンなどの荷物を持って入ってこられた。

前の方と同じように、軽く頭を下げると「ぼくは○○です。どうぞよろしく。」と言葉が返ってきた。ああ、「少しは日本語が話せるんだ。」と思っていたら、大変なことに、何もわからない様子。それからは毎日のように、区役所はどこ、宅急便が届かないので中央郵便局に電話をしたい、携帯電話のことを聞かれたりと、おたがいの言葉が理解できないままの会話？　そのたびに嫁がゆっくり時間をかけて教えてあげたり大変だった。それから五、六ヵ月もして以前から探していたアルバイトがみつかったと話してくれた時は、自分たちの事のようにうれしかった。

どの学生さんも「おはようございます」のあいさつを交わすことから始まり、やっと片言の日本語が話せるようになった頃には、新しい住まいへと移っていかれる。先日も、ある交差点で、以前引っ越された学生さんに出会ったら、なつかしそうに挨拶をしてくださった。日本の生活を、この藪下町から始められるのも、何かのご縁と思い、できる限りの親心をもって、接していきたいと思う。

子供たちと交流
シルバー交通教室
交対協

子供、高齢者の交通事故多発中！　今年も九月十五日敬老の日に、特別出演の子供たちを含む六十三名が参加して恒例の「修徳シルバー交通教室」を修徳せんだんホールにおいて開催しました。

五条警察署から巡視員の中山係長さんと吉田主任さんのお二人が悲惨な交通事故のないようにと熱弁をふるっていただきました。

また、修徳学区内の小学生二年～三年生五名のみなさんに紙のヒコーキを飛ばしてもらい、それを受け取った高齢者のみなさんに、紙ヒコーキに書いた交通標語を読んでいただいたり、アメのつかみ取りをしてもらったり、子供たちと和気あいあいで楽しんでいただきました。

高齢者のみなさんは、交通事故のないように、交通事故の事例や交通標語から、交通規則（ルール）を、しっかりと頭にいれられたようでした。

交通対策協議会
会長　数井　晴次

下京区明るい選挙推進協議会役員改選

新任期本年十月一日～平成十六年九月三十日まで

本年九月三十日までの推進委員

佐倉　道彦様（中野之）
間場美栄子様（御供石）
中村　裕様（高砂）
今竹　彰子様（布屋）

お世話になります。

お世話になりました。

選挙管理委員会　柿本　禎三

人事往来

結婚　お幸せに
八月十七日
内田　誠（布屋）
大里　イサ（玉屋）

転入　よろしく
十月一日
アオイベビー（元両替）

訃報　お悔み申します
六月十七日
花井　鯛蔵（亀屋）
八月二十日
九月十一日
内田　ツル（材木）
［敬称略］

司法保護司会 更生保護婦人会 告知板

六月二十日　更婦総会と奈良少年院訪問
七月一日　修徳少年補導委員会ヘビスケット八十袋プレゼント（更婦）
七月四日　京都府社明街頭啓発に参加（更婦）
七月七日　少年を明るく育てる京都大会に参加（更婦）
七月十二日　下京区社明街頭啓発　五条署にてセレモニー　鉾の引初め時に四条通り、室町通り（保護司会、更婦、少補）
八月一二三日　社明反省会　社明活動に参加者
九月二日　京都市社明パレード　市役所前↓河原町仏光寺（保護司会、更婦）
九月二三日　〝第五回世界の京都、まちの美化市民総行動〟パレードとゴミ拾い、高瀬川御池五条間（更婦参加）
九月二十五日　下京保護司研修会　少年院・刑務所より仮出所者の更生のための帰住予定地及び引受人に対する調査方法についての研修
十月十一日　第十一回愛のチャリティーコンサート（更婦）
十月十七日　京都府保護大会（京阪奈プラザ）
十月二十五日　ブロック研究協議会（更婦）　保護司　柿本　禎三　更婦　柿本富美恵